

私が過ごした一日は、  
信長の最後の一日だった。

# 本能寺亦テル

HONNOUJI HOTEL

綾瀬はるか 堤真一

濱田岳 平山浩行 田口浩正 高嶋政宏 近藤正臣 風間杜夫

監督:鈴木雅之 脚本:相沢友子 音楽:佐藤直紀

製作:小川晋一 市川南 堀真貴 プロデューサー:土屋健 古郡真也 片山裕子 アシスタントプロデューサー:大坪加奈  
撮影:江原洋二 照明:松原洋 錄音:柿澤禪 横葉田口祐也 美術:橋本陽次 吉澤洋子 色原大輔 設道具:上田義治 玄葉:大原満 沖田吉次 メイク:結夏:山下みどり  
VFXスーパーバイザー:西尾豊太郎 VFXプロデューサー:小畠智也 音響効果:堺崎智治 通音:塙村政幸 脚本:鈴木由子 監督補:堀部大 助監督:三橋利行 製作担当:鍋島章浩  
製作:フジテレビジョン 東宝 ホリプロ 製作協力:東映京都撮影所 製作プロダクション:FLM 配給:東宝 ©2017フジテレビジョン 東宝 ホリプロ

1.14

[www.honnoji-hotel.com](http://www.honnoji-hotel.com)

日本史上最大の謎「本能寺の変」に迫る歴史エンターテインメント!



日本史最大の謎「本能寺の変」に迫る歴史エンターテインメント!

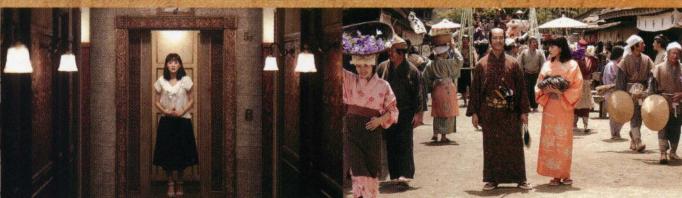


日本の歴史上もっとも有名で、今なお多くの謎に包まれた大事件「本能寺の変」——。天下統一を目前にした織田信長は、なぜ明智光秀に謀反を起こされたのか？自害したはずの信長の遺体は何処に？その後、光秀を討伐した羽柴秀吉の中国大返しは、何故あんなに迅速だったのか？そして、もし事前にその運命を信長に伝えようとした現代人がいたとしたら？日本史最大のミステリー「本能寺の変」の謎が、400年の時を超えて今明かされる！

「本能寺の変」の前夜、信長に出会う現代人を演じるのは日本屈指のコメディエンヌ・綾瀬はるか。そして、日本を代表する俳優・堤真一が

“凛とした中にも人情味のある”織田信長役を見事に演じ切れます。信長に仕える小姓・森蘭丸には、常に独特のキャラクターで存在感を示す演技派俳優・濱田岳。さらに、平山浩行、田口浩正、高嶋政宏、近藤正臣、風間杜夫といった、日本を代表する個性派俳優が奇想天外な物語に説得力を与えます。

メガホンをとるのは数々の人気ドラマや、『HERO』シリーズの鈴木雅之。大ヒット作を次々に手掛けている監督が、日本史上最大の謎「本能寺の変」を独自の解釈で描きだします。笑いありアクションあり、ダイナミックかつ予測不可能な、誰もが楽しめる歴史エンターテインメントの誕生です！



倉本繩子(綾瀬はるか)は、ふとしたきっかけで京都の路地裏に佇むレトロな宿“本能寺ホテル”に宿泊する事に。なんとそこは戦国時代に繋がる不思議なホテルだった。一方、時は1582年。天下統一を目前に控えていた織田信長(堤真一)は

森蘭丸(濱田岳)ら少数の家臣団と共に京都・本能寺に滞在している。冷酷非道なお館様を前に、戦々恐々とした日々を過ごす家臣たち。そんな時、見慣れない格好の女(繭子)が一人、寺に迷い込んでくる。その女は、400年後の世界からやってきた現代人。繭子は自身も訳のわからぬまま、信長と京都の町を見物するなど、交流を深める中で、

次第に信長の人間性に惹かれていく。やがて織田は、1582年の迷い込んだその日が「本能寺の変」が起きる前日である事に気づき——。



## 1.14 ROADSHOW

劇場内での映画の  
撮影・録音は犯罪です。  
映画盗撮の情報提供は  
[www.eigakan.org](http://www.eigakan.org)  
0120-550098